

《新型コロナウイルス感染症拡大防止》

盛夏の茶

- ◆ 初炭
- ◆ 濃茶
- ◆ 薄茶



盛夏の茶



掛物 夏雲多奇峰



花入 竹釣り舟

- 〔掛物〕 「夏雲多奇峰」 尋牛斎筆
- 〔花入〕 竹釣り船
- 花 「むくげ」「縞芦」「水引」「祇園守り」
- 「萩」「矢羽根ススキ」
- 「ホトトギス」
- 竹 いかだ
- 〔香合〕 竹 いかだ
- 〔炭斗〕 白竹 平炭取り
- 〔風炉〕 惺斎好 つぼつぼ透かし琉球風炉
- 〔釜〕 刷毛目姥口
- 〔水指〕 備前火ダスキ平割蓋
- 〔茶入〕 瀬戸 水滴 惺斎箱
- 仕服 相良間道



香合 竹いかだ



風炉 つぼ透かし琉球風炉



茶入 瀬戸 水滴

〔茶碗〕 唐津 トクサ紋 太郎右衛門作

替 染付トンボ 京焼

〃 染付雲堂平 京焼

〔茶杓〕 「空せみ」 喝堂老師

〔薄茶器〕 白楽片口平 惺入作

建水 大脇差し写し

蓋置 蓮 青交趾

〔菓子器〕 都踊り銘々皿 永楽作

〔干菓子器〕 葉 象彦作

菓子 「下染」「初秋」 トラや製

干菓子 「松風」「わびたんす」

濃茶 猶有斎好「楽寿の昔」 柳桜園

薄茶 猶有斎好「清友の白」 柳桜園



茶杓 空せみ



薄茶器 白楽片口平



蓋置 蓮 青交趾



茶碗 替 雲堂平



茶碗 替 トンボ



茶碗 唐津

〔濃茶〕 水滴の扱い

● 清め方、茶の掃き方、置合せ、拝見の仕方

〔薄茶〕 平片口茶器

● 平水指 割蓋の扱い方